

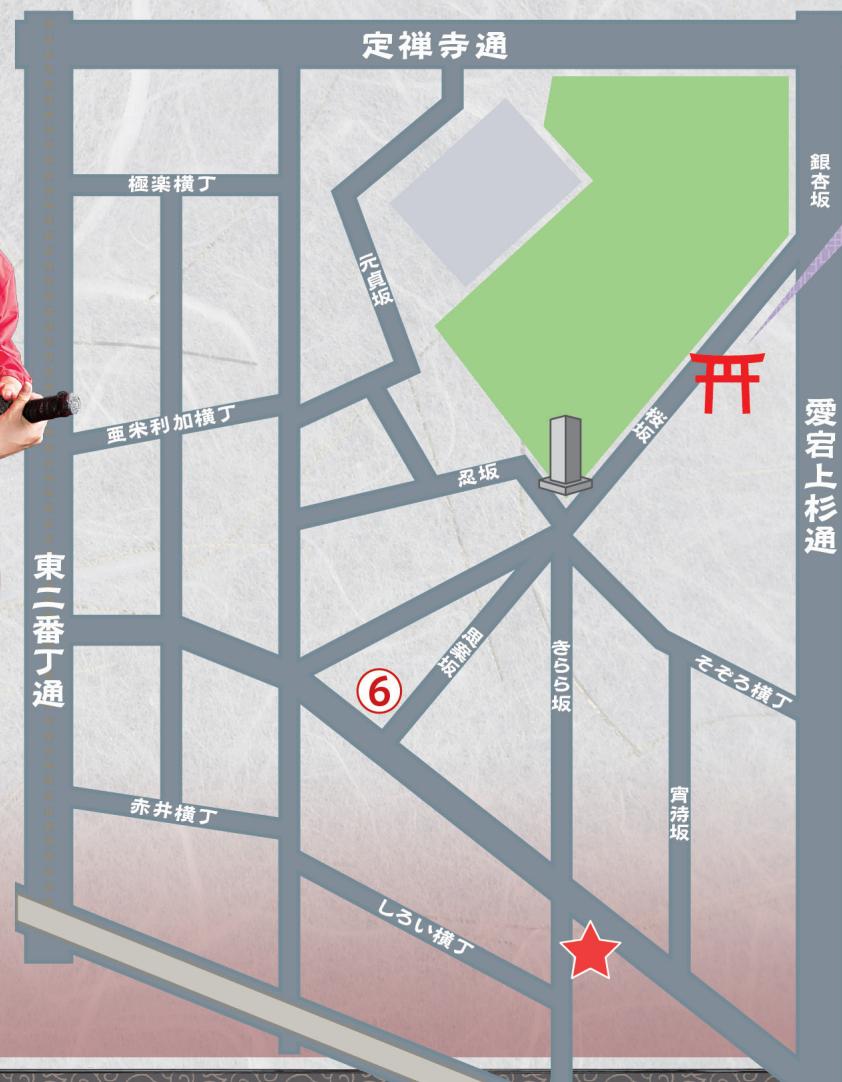
# 本町商店街



畠でございます！ここが家具の街として知られる『本町商店街』でございますね！さっそく、『忍務』を遂行するといたしましょう

家具の街というだけあって、この通りには家具屋さんがずっと並んでおりますね！おや？ この⑥家具屋の記号…これは謎一の手がかりでございますね！どうやらこれが最後の記号のようです。これで謎一を解くことができますね！

そして、交差点のそばにあるこの案内板、これが謎を解く手がかりになっているようです。…なるほど、この商店街の象徴の木は『桂』の木なのですね～、こちらの案内板を元に謎を解き、無事『忍務』完了でございます！



## 瀧澤神社

火伏の御神・水と滝の女神・瀧織津姫を主祭神とし、学問ゆかりの和歌三神、住吉神明・柿本人丸(柿本人麻呂)・衣通姫(玉津嶋明神)を合祀しています。厄除開運や他のご利益があります。

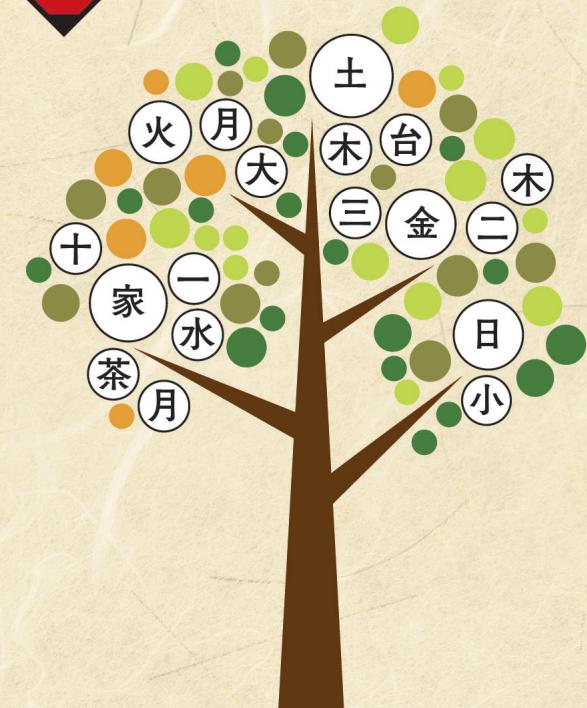


## 本町七坂五横丁

本町2丁目を縦横斜めに錯綜する道たちには、それぞれ歴史に裏打ちされた名や、雅気に富んだ発想から生まれた名がつけられています。錦町公園が造られたときに、本町の住民の切なる願いによって植樹された桜の木から名づけられた「桜坂」。かつてアメリカ文化センターへと通じた道だから「亞米利加横丁」。大学予備校へと歩く学生さんたちの心中を汲んだ「思案坂」。元貞という名の医者が住んでいた「元貞(げんてい)坂」。道ごとに、異なる個性、異なる味わいを持つ本町界隈に何んとも似合ひのネーミングです。



シンボルツリーについて書かれた案内板を見よ。濃い緑色の○の場所にある文字を組み合わせて家具を作れ。



## 謎十一の 答え



皆の者、ご苦労であった。これですべての謎の答えが揃ったようじゃな。これをもとに最後の謎を解くと、『たからもの』のありかがわかるということらしいが…



どうやら、その『たからもの』のありかに行かなければ、『たからもの』が何かわからぬようですね



うむ、そのようじや。しかし、ここまで来たらあと少し。皆の知恵を結集し、必ずや『たからもの』の正体を明らかにしようではないか。竜神よ、待っておれ！

「たからもの」の正体を示す「最後の謎」は22頁にあります

